

# 目次

安全上の注意.....	2
第1章 梱包内容とHDDの取り付け.....	3
1-1 梱包内容.....	3
1-2 HDDの取り付け.....	4
第2章 各部の名称.....	5
2-1 フロントパネル.....	5
2-2 リアパネル.....	7
第3章 ライブ映像、再生.....	11
3-1 ライブモード.....	11
3-1.1 ライブモード リモコン操作.....	11
3-1.2 ライブモード.....	12
3-1.3 ログイン.....	13
3-2 再生モード.....	13
第4章 メインメニュー設定.....	14
4-0.1 パスワードを入力する時のマウス操作.....	14
4-1 システム設定.....	14
4-2 イベント設定.....	15
4-2.1 モーション設定.....	16
4-2.1.1 モーションエリアの設定.....	16
4-2.2 センサー設定.....	17
4-2.3 システム設定.....	17
4-3 録画設定.....	18
4-3.1 スケジュール録画設定.....	18
4-4 システム情報.....	19
4-5 カメラ設定.....	20
4-6 ストレージ設定.....	21
4-7 ネットワーク設定.....	22
4-8 アカウント設定.....	23
第5章 バックアップと検索.....	24
5-1 バックアップ設定.....	24
5-2 検索設定.....	25
第6章 ネットワークアクセス.....	26
6-1.1 IEで接続.....	26
6-1.2 DVRへの接続.....	27
6-1.2.1 IE7.8.9での接続.....	28
6-1.2.2 iWatch DVR for Win XP/Win Vista/7 での接続.....	29
第7章 スマートフォンで接続 インストールと操作.....	30

# 安全上の注意

## 1. 適切な電源をご使用ください。

規定の電圧（100-240V AC）を上回る電源で本製品を使用しないでください。

## 2. DVR ケースに金属製の物を挿入しないでください。

DVRケースに異物を入れると危険な感電を引き起こす場合があります。

## 3. 湿気やほこりの多い場所、水気のある場所でのご使用はさけてください。

湿気の多い地下室やほこりっぽい廊下などの場所には置かないでください。

## 4. 本製品を雨にさらしたり、水気のある場所で使用したりしないでください。

万が一、本製品が濡れてしまった場合は、直ちにコンセントを抜いて指定販売店にご連絡ください。

## 5. 製品の表面を清潔で乾いた状態に保つようになしてください。

DVRケース外側のお手入れには、水（溶剤なし）で湿らせた布をお使いください。

## 6. 上部カバーを取り外さないでください。

DVRから異音や異臭が発生した場合には、直ちにコンセントを抜いて指定販売店にご連絡ください。

## 7. 上部カバーを取り外さないでください。

警告： DVRのカバーを取り外すと、感電の恐れがあります。

## 8. DVR ボックスは慎重に取り扱ってください。

DVRを誤って硬い床などに落としてしまうと、故障の原因となる場合があります。物理的損傷によりDVRが正しく動作しない場合、指定販売店にお問い合わせのうえ修理してください。

## 9. 標準リチウム電池をお使いください。（注：電池は出荷時に取り付け済みです。）

マザーボードに取り付けられた標準3Vリチウム電池は、電源オフ状態で正確な時刻表示ができなくなったら交換してください。警告：電池交換はDVRのコンセントを抜いてから行ってください。コンセントを挿したままでは感電の恐れがあります。使用済み電池は適切に処分してください。

## 10. 装置周りの空気循環をよくしておくようご注意ください。

本DVRシステムは、稼働中に熱を発生するハードドライブをビデオ記憶装置として内蔵しています。作動中にシステムを冷却するためのDVRの空気穴（底面、上面、側面、背面）はふさがないようにしてください。本製品は空気循環のよい場所に設置してください。

# 第1章 梱包内容とHDDの取り付け

## 1-1 梱包内容

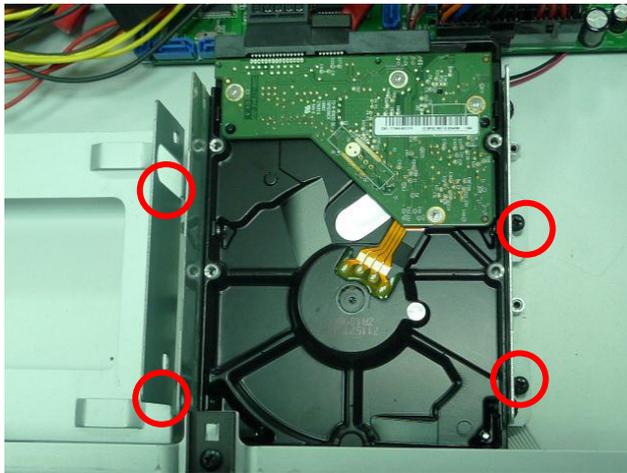
1. DVR本体
2. 取扱説明書
3. リモコン
4. 単三電池×2個
5. CD
6. マウス
7. ACコード

## 1-2 HDDの取り付け（HDD装着済み）

1：HDDをブラケットに取り付ける。



2：ブラケットに取り付けたHDDを本体にしっかり固定する。



3：電源とHDDの配線をつなげる。

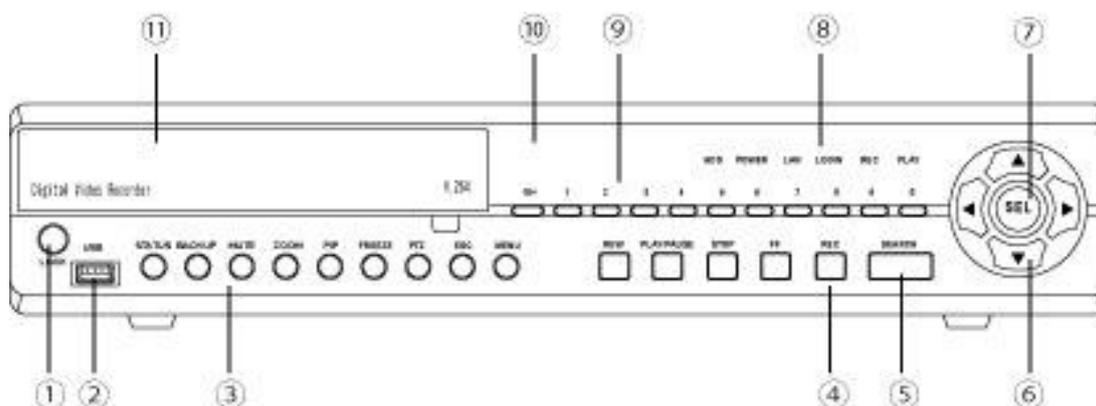


**注意：**HDDの取り付け終了後フォーマットを行ってから使用してください。

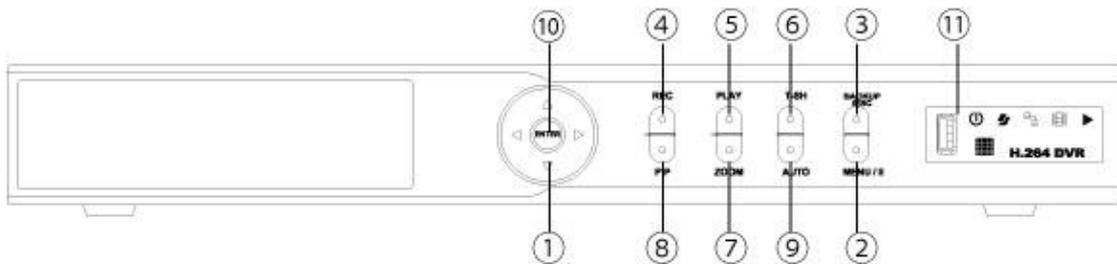
**4-9のシステム設定を参考してください。**

## 第2章 各部の名称

### 2-1 フロントパネル



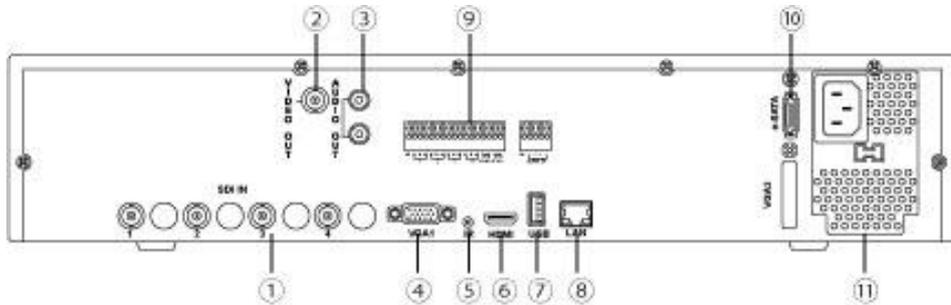
① LOCK	ログイン、ログアウトボタン
② USB2.0	バックアップをする時に フラッシュメモリーを挿してください
③ メインボタン	メニュー、バックアップ、ステータス、ズームボタン
④ 録画/再生ボタン	早送り、巻き戻し、停止、一時停止、録画ボタン
⑤ SEARCH	再生する時に カレンダーを表示します
⑥ 方向キー	▲：設定時、上に移動 ▼：設定時、下に移動 ▶：設定時、数字を上げる ◀：設定時、数字を下げる
⑦ SEL	全画面表示 設定時、実行
⑧ LED	Power : 電源ON表示 HDD : HDD使用中 LAN : インターネットに接続 REC : 録画 PLAY : 再生
⑨ 0-9	番号を入力するとき使用します
⑩ IRセンサー	リモコン受光部
⑪ ドライブ	内蔵用DVDドライブなどが取り付けできます



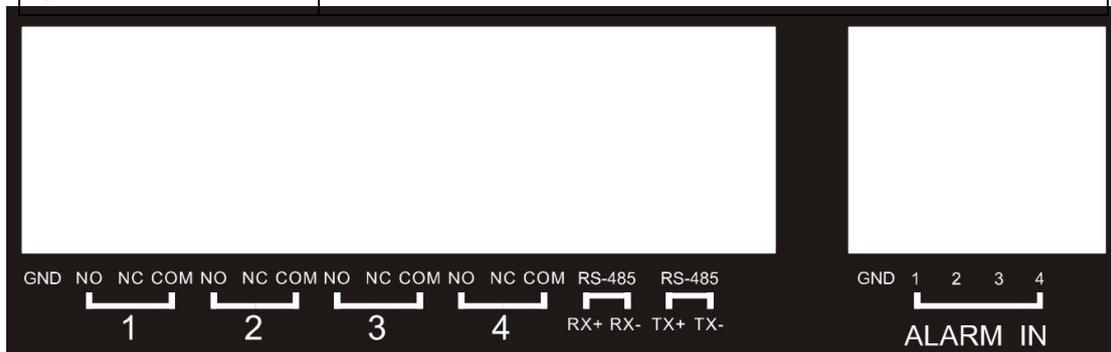
① 方向キー	▲：設定時、上に移動 / SLOW：再生モード時、スロー再生 ▼：設定時、下に移動 / ■：再生モード時、再生停止 ►：設定時、数字を上げる/ ►►：再生モード時、早送り ◀：設定時、数字を下げる/ ◀◀：再生モード時、巻き戻し
② MENU	メニュー表示 再生モード時：一時停止
③ BACKUP/ESC	バックアップモードに移行 / 前のページに戻る
④ REC	手動録画の開始・停止
⑤ PLAY	再生の開始。
⑥ T-SRH	検索メニュー表示
⑦ ZOOM	全画面に拡大
⑧ PIP	PIPモードで表示
⑨ AUTO	シーケンスで表示
⑩ ENTER	全画面表示 設定時，実行
⑪ LED表示	Power：電源表示 HDD：HDD読み込み中。 LAN：インターネット接続 (赤色) 遠隔監視利用者ログイン中 REC：録画中 PLAY：再生中

## 2-2 リアパネル

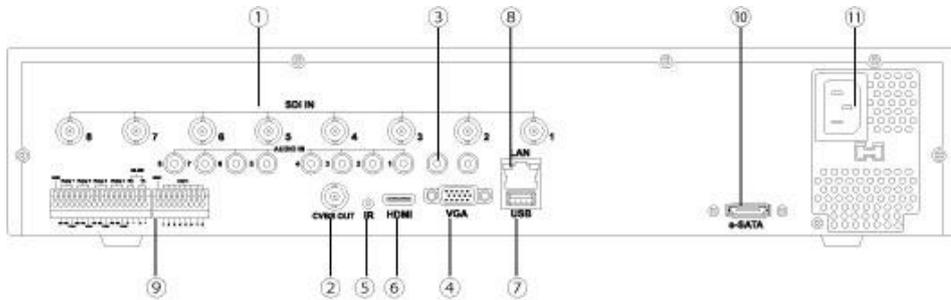
### 4CH



① SDI IN	HD-SDIカメラを入力できます 従来のアナログカメラは入力できません
② VIDEO OUT	スポット映像出力(コンポジット) ※メニューは表示できません
③ AUDIO OUT	音声出力
④ VGA	PCモニター出力 (D-SUB15PIN端子)
⑤ IR	外部リモコン受光部端子
⑥ HDMI	映像出力 (HDMI端子)
⑦ USB	USBポート (USBマウス)
⑧ LAN	インターネットの端子 (RJ45インターフェース)
⑨ アラーム端子	アラーム入力や出力が出来ます
⑩ e-SATA	外部HDDを e-SATAで認識させることが出来ます
⑪ AC100V	電源

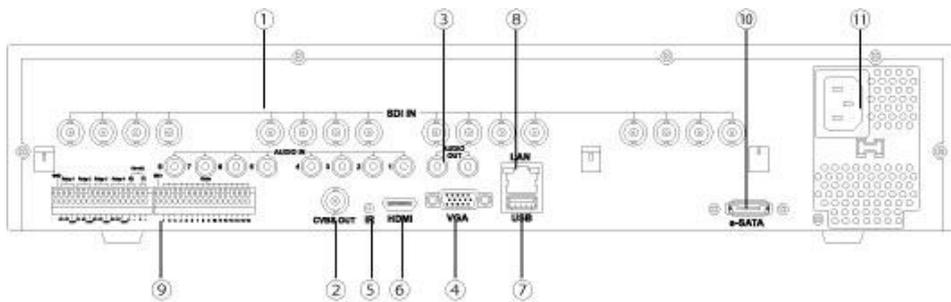


# 8CH

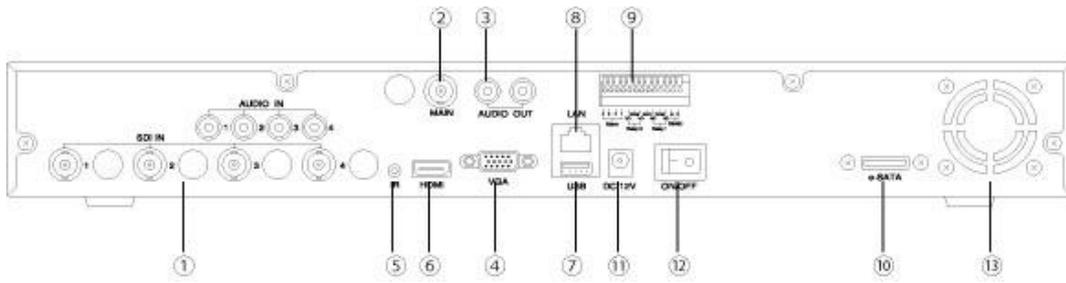


① SDI IN	HD-SDIカメラを入力できます 従来のアナログカメラは入力できません
② VIDEO OUT	スポット映像出力(コンポジット) ※メニューは表示できません
③ AUDIO OUT	音声出力
④ VGA	PCモニター出力 (D-SUB15PIN端子)
⑤ IR	外部リモコン受光部端子
⑥ HDMI	映像出力 (HDMI端子)
⑦ USB	USBポート (USBマウス)
⑧ LAN	インターネットの端子 (RJ45インターフェース)
⑨ アラーム端子	アラーム入力や出力が出来ます
⑩ e-SATA	外部HDDを e-SATAで認識させることが出来ます
⑪ AC100V	電源

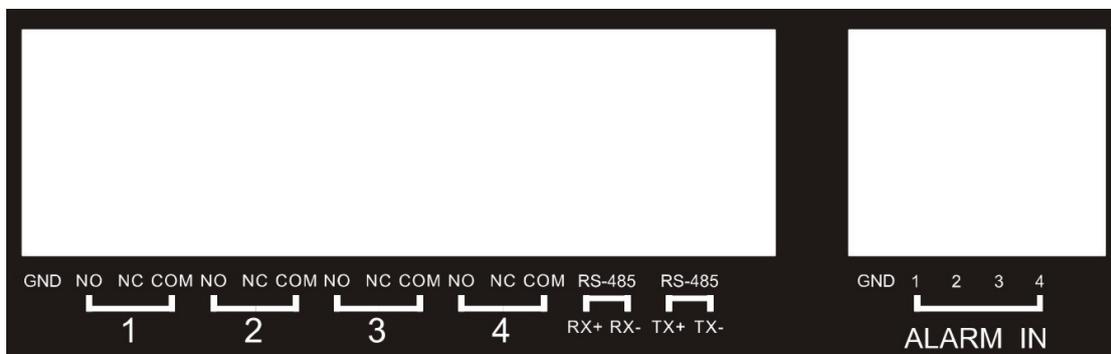
# 16CH



① SDI IN	HD-SDIカメラを入力できます 従来のアナログカメラは入力できません
② VIDEO OUT	スポット映像出力(コンポジット) ※メニューは表示できません
③ AUDIO OUT	音声出力
④ VGA	PCモニター出力 (D-SUB15PIN端子)
⑤ IR	外部リモコン受光部端子
⑥ HDMI	映像出力 (HDMI端子)
⑦ USB	USBポート (USBマウス)
⑧ LAN	インターネットの端子 (RJ45インターフェース)
⑨ アラーム端子	アラーム入力や出力が出来ます
⑩ e-SATA	外部HDDを e-SATAで認識させることが出来ます
⑪ AC100V	電源



① SDI IN	HD-SDIカメラを入力できます 従来のアナログカメラは入力できません
② VIDEO OUT	スポット映像出力(コンポジット) ※メニューは表示できません
③ AUDIO OUT	音声出力
④ VGA	PCモニター出力 (D-SUB15PIN端子)
⑤ IR	外部リモコン受光部端子
⑥ HDMI	映像出力 (HDMI端子)
⑦ USB	USBポート (USBマウス)
⑧ LAN	インターネットの端子 (RJ45インターフェース)
⑨ アラーム端子	アラーム入力や出力が出来ます
⑩ e-SATA	外部HDDを e-SATAで認識させることが出来ます
⑪ DC12V	電源12V入力端子
⑫ ON/OFF	電源ON/OFFスイッチ
⑬ FAN	HDD冷却ファン



## 第3章 ライブ映像、再生

### 3-1 ライブモード

ライブモードは 全てのチャンネルを見ることができます  
選択した1つの音声を聞けます  
PTZカメラ等を操作できます  
リモコンとマウスで操作できます。

#### 3-1.1 ライブモード リモコンの操作

ボタン	詳細
REC	録画の開始/停止
PLAY	最新の録画ファイルを再生します
LOCK	フロントボタン操作のON/OFF
1, 2, 3, 4	選択したCHの全画面表示
FREEZE	画面の停止（フリーズ）のON/OFF
	四分割画面に切り替え
ENTER/MODE	決定/分割画面の切り替え
MENU/	メニューの表示/再生時 一時停止
BK-UP/ESC	バックアップメニューの表示/キャンセル・エスケープ
SRH	検索メニューの表示
MUTE	音声のON/OFF
STATUS	現在の状態を表示
OSD	画面中に情報表示のON/OFF
ZOOM/ZOOM-	2倍の拡大モード
PIP/ ZOOM+	大画面の中に小画面を表示します 同時にマウスを利用して他のチャンネルの切り替えが可能
PTZ	PTZ操作モード
AUTO	自動順次送り機能

### 3-1.2 ライブモード



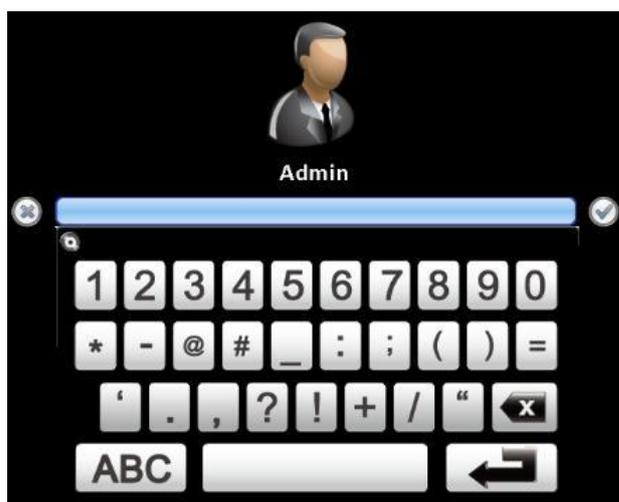
ワイドスクリーン表示



ノーマルスクリーン表示

マウスで画面上のアイコンをクリックすると切り替えが出来ます

### 3-1.3 ログイン



本体の操作を開始する時は必ずログインが必要になります  
設定や日付検索などをクリックすると上記の画面が表示されます  
青く色の付いたバーをクリックするとパスワード入力パッドが表示されます  
初期設定は 123456です  
数字の1-2-3-4-5-6それぞれをクリックした後  
エンターマークをクリックしてください  
ログインが完了するとメニューや操作パネルが表示されます

パスワードが違う場合は「パスワードが違います」と表示されます

もし変更したパスワードが分からなくなった場合は販売店に送っていただき  
パスワード解除させていただく他に方法がありませんのでご了承ください

### 3-2 再生モード

本体のサーチボタンもしくは



(日付検索) ボタンを押すとカレンダーが

表示されます  
カレンダーの青く色の付いている日付が録画されている日付です

再生をしたい日付をクリックしてください

下の 00:00:00 で 時間/分/秒を合わせてください

日付/時間が設定できたら再生マークを押してください



## 第4章 メインメニュー設定

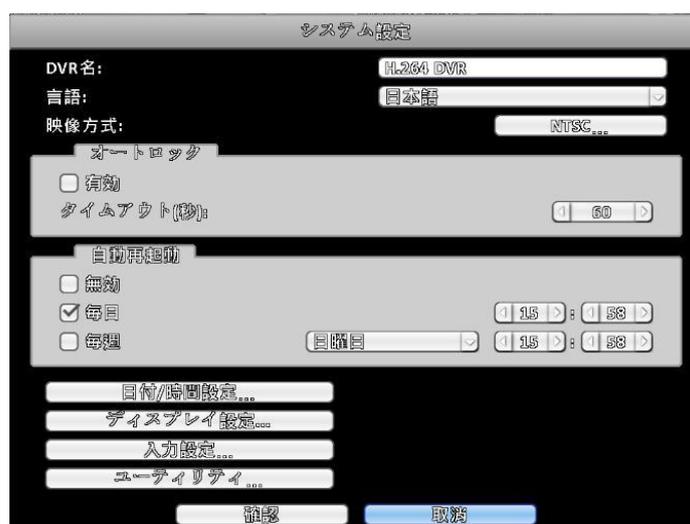
メインメニューに入る為にパスワードの入力が必要です。

管理者設定の初期設定は 「123456」 です

### パスワードを入力する時のマウス操作

アイコン	詳細
	大文字・小文字を切り替え
	数字記号 / 英文 切り替え
	クリア
	最後の文字を取り消す。
	「ENTER」 キー
	スペースキー

### 4-1 システム設定



DVR名：任意でレコーダーに名前を付けてください

言語：日本語が選択されていますが 他言語に変更することができます

映像方式：NTSCに選択されています 日本国内は NTSCです

オートロック：ログインしてから 強制ログアウトまでの時間が設定できます

有効にチェックを入れている場合は電源を切るまでログイン状態です

自動再起動：メンテナンス機能として 再起動できます

毎日、毎週が選択できます 無効の場合は 再起動はかかりません

日付/時間設定：時間の設定ができます

ディスプレイ設定：画面の色合いや境界線の色が選択できます

入力設定：リモコンIDやマウス、フロントパネルの操作テストができます

ユーティリティ：設定の読み込み、書き出し、アップグレードができます

## 4-2 イベント設定

	ビデオロス	モーション検知	センサー	システム
CH01	CH02	CH03	CH04	
有効	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
イベントハンドラ				
ログ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
イベント録画	無効	無効	無効	無効
ポップアップ	無効	無効	無効	無効
ポップアップチャンネル	CH01	CH02	CH03	無効
ブザー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
リレー	無効	無効	無効	無効
PTZ	無効	無効	無効	無効
プリセットへ	1 0	1 0	1 0	1 0
セットを保存	1 0	1 0	1 0	1 0
メールの宛先	受信者設定...			

有効：ビデオロス時に 下記項目を有効にする場合は チェックを入れてください

ログ：イベントログを 残します

イベント録画：録画をするチャンネルが洗濯できます

ポップアップ：ポップアップを有効にする場合は1にして下さい

ポップアップチャンネル：ポップアップするチャンネルを指定してください

ブザー：チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります

リレー：リレーの何番を 反応させるか設定できます

PTZ：PTZカメラのコントロールが出来ます

プリセットへ：指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます

セットを保存：プリセットを保存できます

## 4-2.1 モーション設定



有効：動体検知時に 下記項目を有効にする場合は チェックを入れてください

感度：0-100で設定出来ます

モーションエリア：動体検知のエリアを設定できます

ログ：イベントログを 残します

イベント録画：録画をするチャンネルが洗濯できます

ポップアップ：ポップアップを有効にする場合は1にして下さい

ポップアップチャンネル：ポップアップするチャンネルを指定してください

ブザー：チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります

リレー：リレーの何番を 反応させるか設定できます

PTZ：PTZカメラのコントロールが出来ます

プリセットへ：指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます

セットを保存：プリセットを保存できます

### 4-2.1.1 モーションエリアの設定

モーションエリアは、20×12マスで区切られています。初期設定では、全領域が反応するように設定されています。無反応エリアを灰色で表示します。

モーションを有効にするにはスケジュール録画設定が必要です。

## 4-2.2 センサー設定



有効：センサー反応時に 下記項目を有効にする場合は チェックを入れてください

極性：N.O.（ノーマルオープン）N.C.（ノーマルクローズ）の選択が出来ます

ログ：イベントログを 残します

イベント録画：録画をするチャンネルが洗濯できます

ポップアップ：ポップアップを有効にする場合は1にして下さい

ポップアップチャンネル：ポップアップするチャンネルを指定してください

ブザー：チェックを入れると 内部ブザーが鳴ります

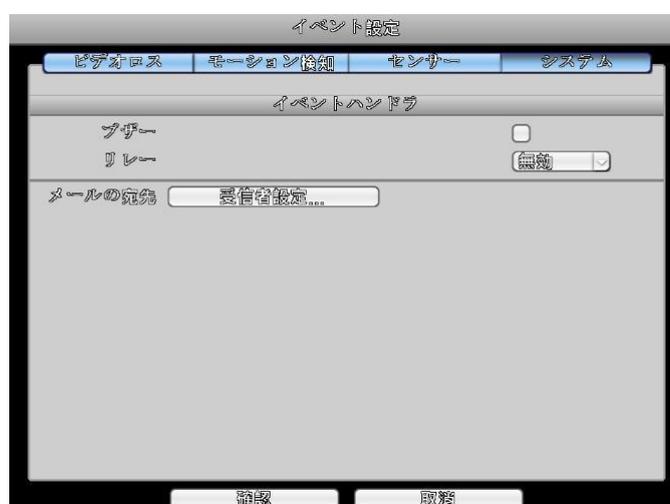
リレー：リレーの何番を 反応させるか設定できます

PTZ：PTZカメラのコントロールが出来ます

プリセットへ：指定したPTZカメラのプリセットNOへ コントロールできます

セットを保存：プリセットを保存できます

## 4-2.3 システム設定



ブザー：ブザーを有効に出来ます

リレー：リレーを選択することが出来ます

## 4-3 録画設定

手動録画以外に、曜日や時間で録画時間を設定することができます。  
常時録画、モーション録画、センサー録画。



### 常時録画

ビデオ：入力されているカメラの解像度を表示します

録画：チェックを入れると常時録画時の録画を有効にします

解像度：録画解像度を 選択できます 1080P、720P

FPS：1秒あたりの 録画フレーム数の設定ができます。最大120FPSまで設定可能です

クオリティ：10-100で設定出来ます

音声：音声を録音する場合は チェックを入れてください

### イベント録画

録画：チェックを入れるとイベント録画時の録画を有効にします

解像度：録画解像度を 選択できます 1080P、720P

FPS：1秒あたりの 録画フレーム数の設定ができます。最大120FPSまで設定可能です

クオリティ：10-100で設定出来ます

プリアラーム：モーション前録画の秒数を設定できます

ポストアラーム：モーション後録画の秒数を設定できます

音声：音声を録音する場合は チェックを入れてください

### 4-3.1 スケジュール録画設定

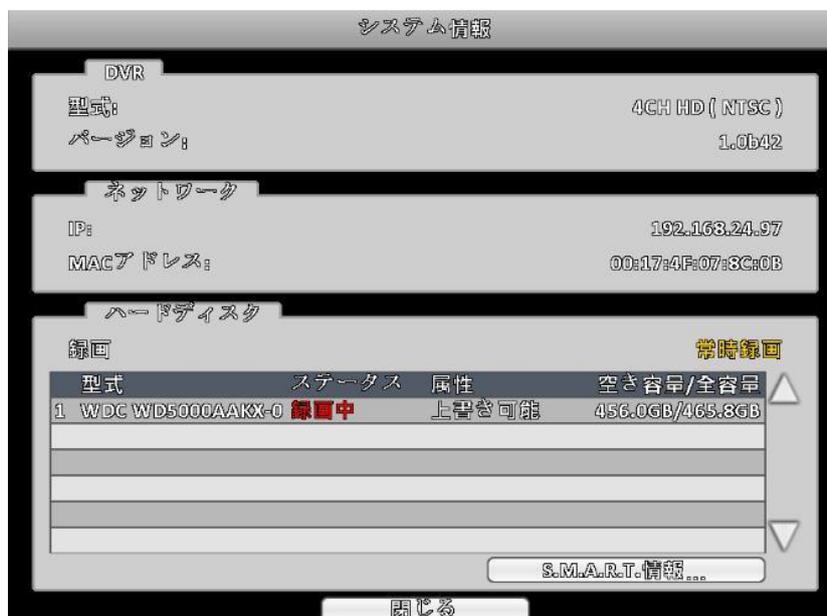
上図左側の時間をクリックすると設定画面が表示されます。

曜日、時間、イベントに応じて詳細な設定ができます。

A, B, C, Dそれぞれの記号を入れてください



## 4-4 システム情報



DVR

型式：4CH HD (NTSC) HD-SDIカメラが 4台入るカメラ

バージョン：現在のバージョンが表示されます

ネットワーク

IP：DHCP時など IPアドレスの確認が出来ます

MACアドレス：MACアドレスが確認できます

ハードディスク

録画：録画状態を表示します

SMART情報

HDDの故障などが 分かるように SMART機能が搭載されています

## 4-5 カメラ設定

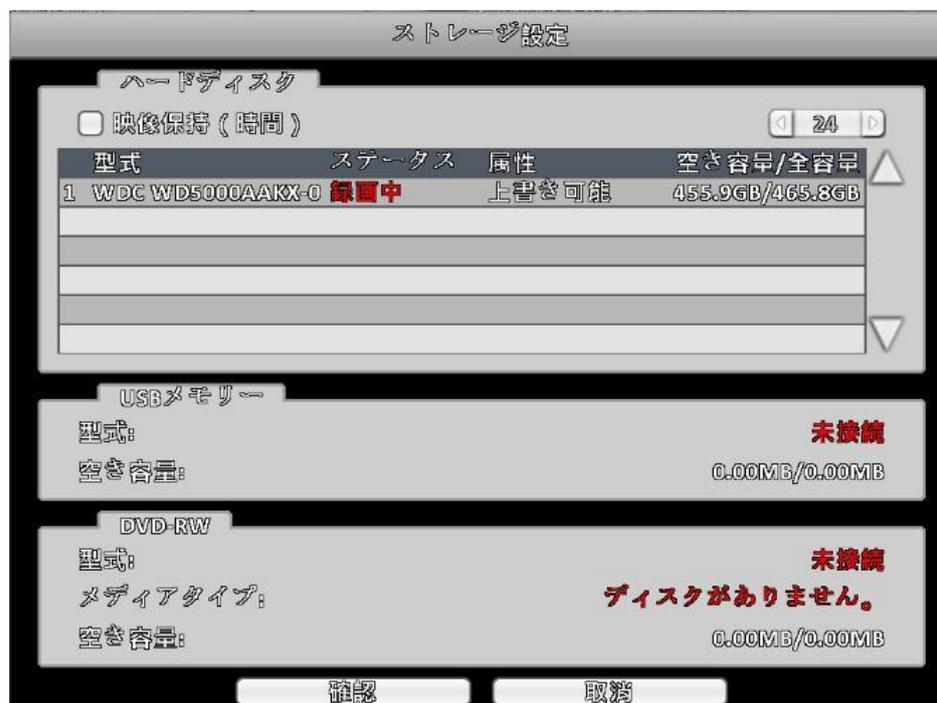


- マスク：マスクにチェックを入れると本体画面上では映像が見ることが出来なくなります
- カメラ名：カメラ名を変更できます
- タイムスタンプ：マウスで時間をドラッグすることにより 時間の表示位置を変更できます

### PTZ

- 有効：有効にすると パンチルトズーム機能を持ったカメラをコントロールできます
- プロトコル：プロトコルを 選択してください
- PTZ ID：カメラID（番号）を入れてください
- ボーレート：通信速度を選択してください

## 4-6 ストレージ設定



映像保持 (時間) : チェックを入れて 時間を選択します

1-9999時間まで設定できます

チェックを入れない場合は HDD容量によって時間が決まります

USBメモリー

型式 : 未接続の場合は 何も挿していない状態です

空き容量 : メモリーの空き容量を表示します

DVD-RW

型式 : 未接続の場合は 何も挿していない状態です

メディアタイプ : ディスクの種類を表示します

空き容量 : ディスクの空き容量を表示します

## 4-7 ネットワーク設定

ネットワーク設定

接続方法: DHCP

LAN PPPoE 3G

IP: 192 . 168 . 1 . 101  
サブネットマスク: 255 . 255 . 255 . 0  
ゲートウェイ: 192 . 168 . 1 . 1  
DNS: 8 . 8 . 8 . 8

HTTP DDNS NTP メール設定

有効  
ポート: 80

確認 取消

接続方法：DHCP、LAN、PPPoE、3Gから選択できます

DHCP：接続方法をDHCP（自動取得）にした場合は ルータと自動更新しIPアドレスを取得する方法です  
システム情報でIPアドレスを確認してください

LAN：接続方法をLAN（手動取得）にした場合は IP、サブネット、ゲートウェイ、DNSを手動で入力してください  
入力する番号については ネット管理者に相談してください

PPPoE：接続方法をPPPoEにした場合は プロバイダーから提供されたユーザー名、パスワードを入力してネットワークを確立してください

3G：本製品は 対応していません

HTTP：ポートを指定してください 初期設定は80番です

DDNS：ダイナミックDNSを取得している場合は 登録内容を入力してください

NTP：時刻などをインターネット接続した時に 同期させることができます

メール設定：有効にし SMTPサーバー、ユーザー名、パスワード、あて先アドレスなどを入力してください

初期設定では ポートが25番になっていますが  
必要に応じて変更してください（例 587番）

## 4-8 アカウント設定

アカウント設定

Admin 1 2 3 4 5 6 7 8

有効  
 期限切れ

カメラ名: Admin  
パスワード: oooooo  
E-メール:

確認 取消

有効：ログインするユーザーを有効に出来ます

期限切れ：期限を決めて 設定することが出来ます

ユーザ名：ユーザ名を入力してください

パスワード：パスワードを入力してください

E-メール：メールアドレスを入力してください

ADMIN以外の ユーザーについて

アカウントがADMIN以外のユーザは 許可する項目を 選択する必要があります

録画装置再生：カメラ番号が指定できます

遠隔ライブ、再生：カメラ番号が指定できます

コンソール

本体操作時の権限を決めてください

ライブ、再生、バックアップ、設定、システム、PTZ

リモート

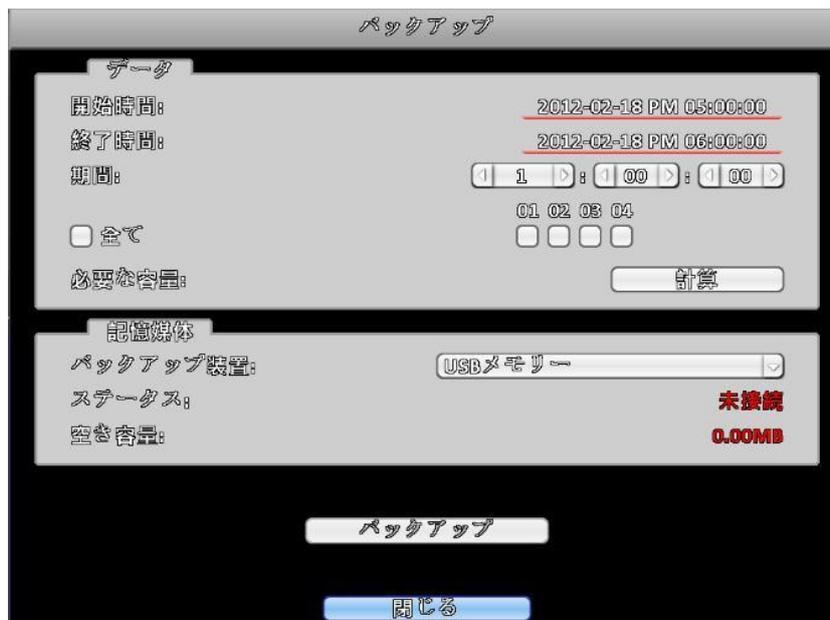
遠隔操作時の権限を決めてください

ライブ、再生、バックアップ、設定、システム、PTZ

## バックアップと検索

### 5-1. バックアップ設定

HDDに保存されたデータはバックアップできます。  
遠隔監視しているPCに録画もできます。  
バックアップのファイル保存先を指定できます。



バックアップを始める前に 検索で再生し 何時間分から何時何分までバックアップを  
録りたいか 把握をしておいてください

#### データ

開始時間：開始時間を入力してください

終了時間：終了時間を入力してください

期間：時間を入れた後で 何分間（何時間）バックアップするか 表示されます

チャンネル：全チャンネルか 個別か 選択できます

必要な容量：計算ボタンを押すと 必要な容量を計算します

#### 記憶媒体

バックアップ装置：バックアップする 装置を選択します

ステータス：バックアップの経過状況を表示します

空き容量：バックアップ媒体の空き容量を表示します

バックアップ：バックアップ開始ボタンです

**注意！** バックアップ中、バックアップの装置を外したり  
DVRの電源を切ったりしないでください。

## 5-2 検索設定



本体のサーチボタンもしくは 日付検索ボタンを押すと カレンダーが表示されます

カレンダーの青く色の付いている日付が 録画されている日付です  
再生をしたい 日付をクリックしてください  
下の 00:00:00で 時間/分/秒を 合わせてください

日付/時間が 設定できたら 再生マークを 押してください



再生が終わったら 矢印ボタンで  
カレンダーに戻ってください

## 第6章 ネットワークアクセス

ネットワークを経由してDVRに遠隔アクセスするには、インターネットエクスプローラ (IE) や携帯電話を利用する方法があります。

### 6-1.1 IE (インターネットエクスプローラ) で接続

IEを用いたDVRへの初回アクセスの際に、ブラウザのセキュリティを変更する必要があります。

IE 7を例に、セキュリティの変更方法を説明します：

#### 6-1.1.1 「ポップアップブロック」を無効にします。

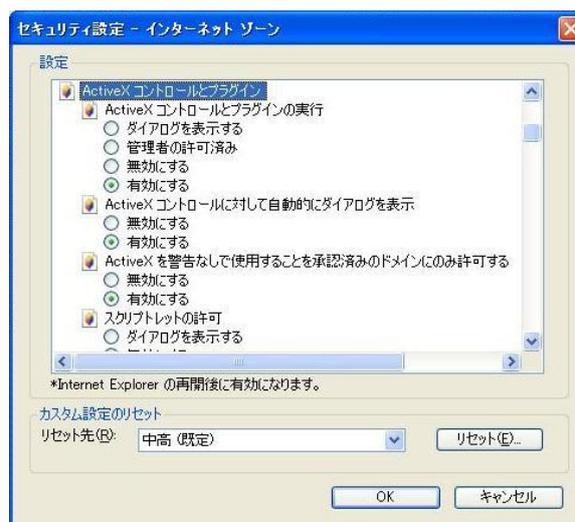
[ツール]→[ポップアップブロック]を選択し、「ポップアップブロックを無効にする」を選択します。



#### 6-1.1.2 すべてのActiveXコントロールを有効にする

[ツール]→[インターネットオプション]→[セキュリティ]タブで[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。

このページを“ActiveXコントロールとプラグイン”までスクロールダウンし、すべての項目を**ダイアログを表示** または **有効** に設定します。



**警告！** ActiveXコントロールのインストール後は、

インターネットエクスプローラのセキュリティ設定をすべてデフォルトに戻しておくことを推奨します。

ActiveXを有効にすると、お使いのPCがウィルスの攻撃にさらされる恐れがあります。

## 6-1.2 DVRへの接続

遠隔PCからDVRに接続するには、インターネットエクスプローラのブラウザウィンドウを開きプロバイダーより配布されたインターネットIPアドレスを入力します。

「ページを表示できません」というエラーメッセージが出る時や、プログラムが未署名である場合、[インターネットエクスプローラ]→[インターネットオプション]を開き、右端の[詳細設定]タブをクリックします。 詳細設定タブで「セキュリティ」までスクロールダウンし、「署名が無効な場合でもソフトウェアの実行やインストールを許可する」および「マイコンピュータのファイルでのアクティブコンテンツの実行を許可する」を選択します。

インターネットエクスプローラを開き、DVRのIPアドレスまたはDDNSアドレスを入力します。ActiveX（プラグイン）をPCにインストールするかどうか確認するポップアップが表示されます。ダウンロードを承認し、ソフトウェアをインストールしてください。

**注意点：** ActiveX（プラグイン）が正しくダウンロードされない場合、ブラウザの安全レベルやファイアウォールが適切に（上述のとおり）設定されているかどうかを確認してください。また、モデムやルータの設定がすべて適切に行われていることを確認してください。

### 6-1.2.1 Internet Explorer 6.7.8 での接続



DVRのIPアドレスまたはDDNSドメイン名をIEで開きソフトウェアを実行すると、ログイン画面が表示します。ログイン情報を入力し、[OK]ボタンを押します。

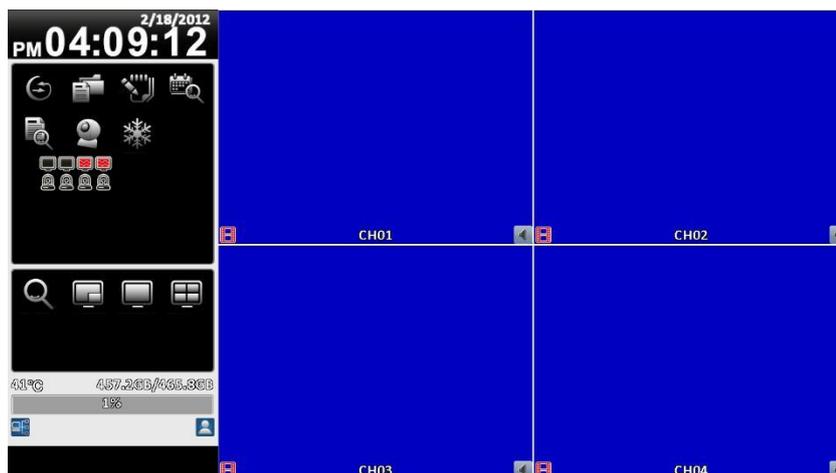
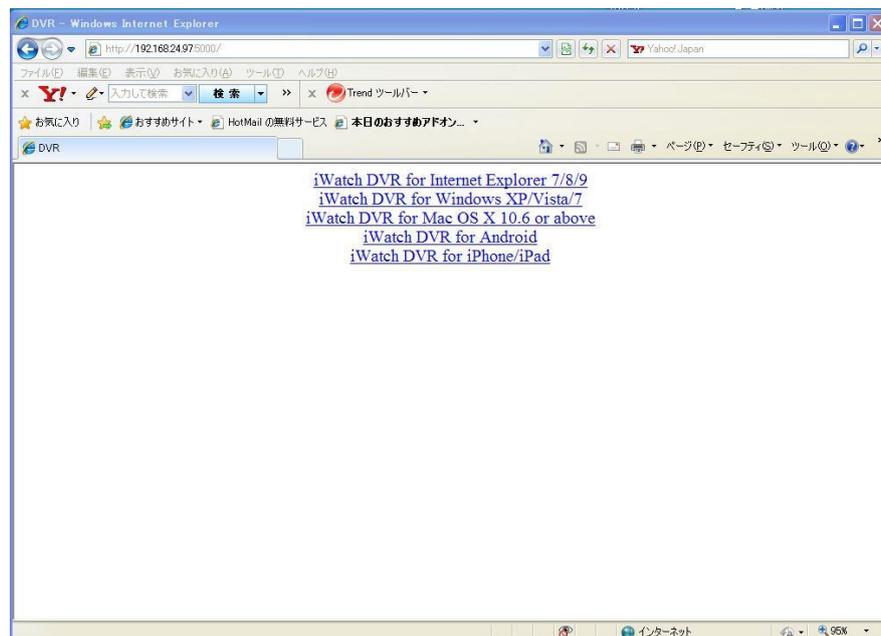
初期値は、

ユーザー名 : admin

パスワード : 123456

です。

### 6-1.2.1.1 Internet Explorer7.8.9を選択します。



ログインが完了すると、  
ライブ表示を開き、自動接続します。  
DVRから送信されたライブ映像を見ることができます。

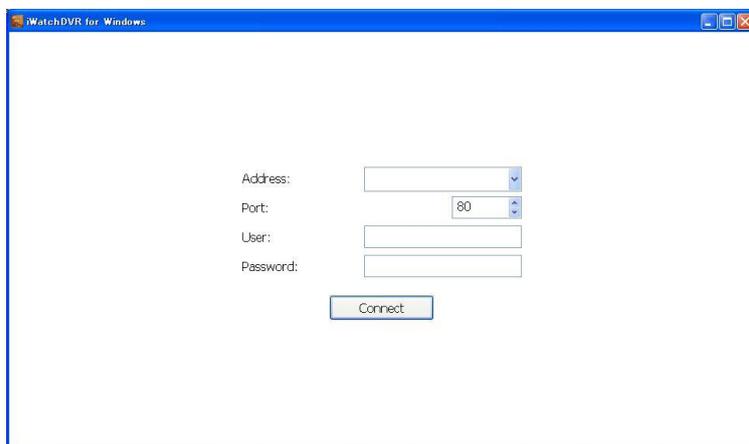
画面及び操作方法は、直接DVRの操作と同じです。  
上記の操作方法を参考にしてください。

## 6-1.2.2 iWatch DVR for WinXP/WinVista/7での接続

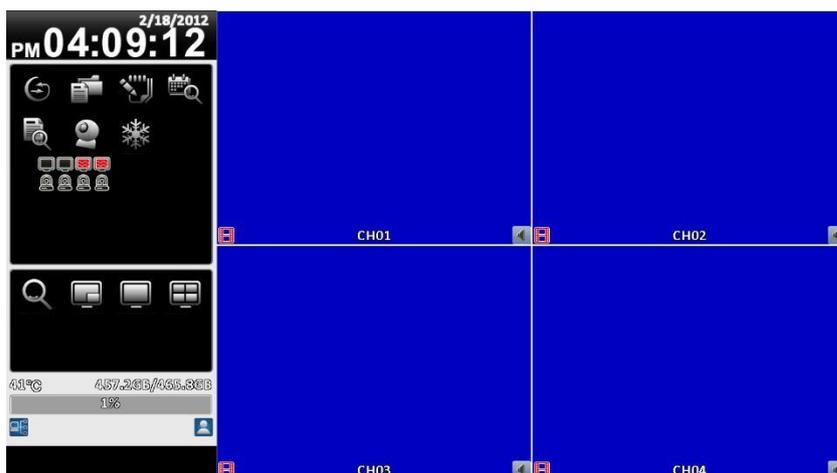


2段目のiWatch DVR for WinXP/WinVista/7を選択するとセキュリティの警告画面が現れます。

ログイン画面が出ますので、IPアドレス・ユーザー名・パスワードを打ち込みOKボタンを押します。



下記画面が表示します。



画面及び操作方法は、直接DVRの操作と同じです。  
上記の操作方法を参考にしてください。

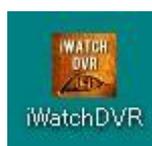
## 第7章 スマートフォンで接続 インストールと操作

本製品はスマートフォン（iPhone、Android搭載）で監視が出来ます  
スマートフォン以外の端末では 遠隔監視できません

インストール

iPhoneは「App Store」、Android搭載は「マーケット」から  
i WatchDVRを検索してください  
検索できたら インストールしてください

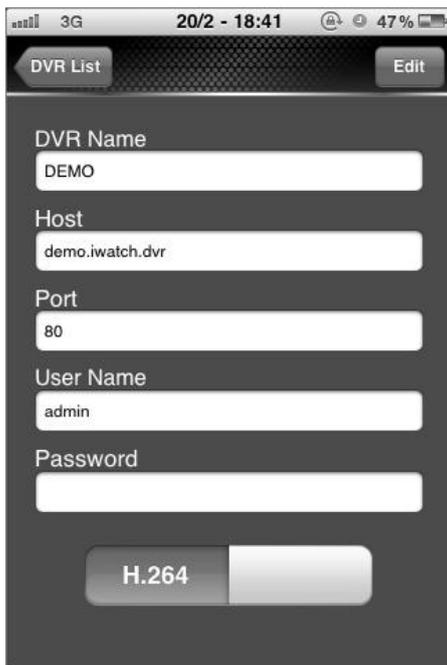
インストールが完了したら ソフトを起動してください



レコーダーの情報を入力するために上記のアイコンをタップして下さい



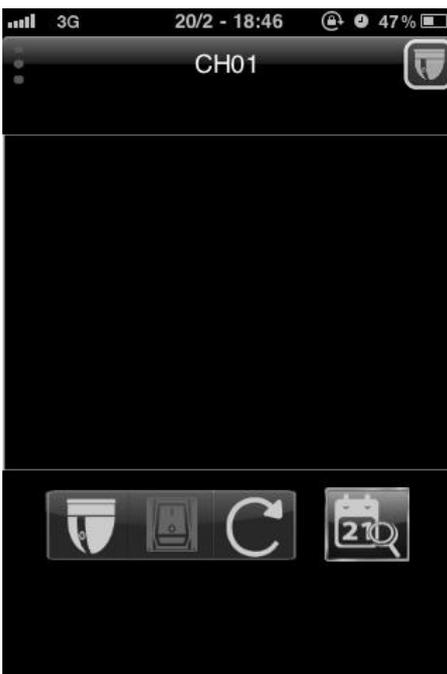
DEVICE Listの + を押してください



Device Name : 任意で名前を付けてください  
 host : レコーダーのIPアドレス  
 (グローバルIP) を入力  
 Port : ポート番号を入力 初期設定は 80番です  
 User ID : ユーザー名を入力 初期設定は admin  
 Password : パスワードを入力 初期設定は 123456

入力が完了したら Saveを押してください

Device Listに戻ったら 登録した  
 デバイス名でアクセスしてください



映像が表示されたら 画面をフリック、タップ  
 ピンチズームしたりすると チャンネル変更や  
 PTZ操作が出来ます